

平成30年第1回定例会 一般質問内容一覧

日時 平成30年3月6日（火曜日）午前9時30分～（予定） 質問順 1番から5番まで

場所 新宮町役場 3階 議場

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
1番	大牟田 直人 議員	1) 子どもを二次喫煙、三次喫煙から守る取り組みを	<p>たばこの煙が喫煙者だけでなく、周囲の人の生命及び健康にも悪影響を及ぼすことが明らかとなっている。特に子どもについては、影響が大きいため保護することが重要である。また、喫煙後の呼気に残った有害物質や、洋服に付着した残留タバコ成分による三次喫煙（サードハンドスモーク）も懸念される。そこで次のことを伺う。</p> <p>①幼稚園、小中学校など子どもに関わる教育施設や、福祉施設での対策の現状は。 ②体調を崩したり、授業に集中できないなど三次喫煙の影響を感じる子どもの現状は。 ③三次喫煙に関する啓発活動や防止対策はできないか。 ④子育て世代の保護者や教職員を対象とした、禁煙外来への助成など、子どもに関わる人の禁煙を促進するための施策はできないか。</p>	町長 教育長
		2) 収容避難所へのWi-Fi環境整備を	<p>東日本大震災、熊本地震などの災害発生時に、電話の発信が集中し、電話が繋がりにくい状況が発生した。公衆無線LAN（Wi-Fi）は、そのような有事の際でもインターネットにアクセスしやすく、スマートフォンなどにより情報を受発信できる通信手段であり、平時における情報の収集や教育での活用にもつながることから全国の避難所で整備が進んでいる。 災害発生時に安否確認や支援物資の情報収集を迅速に行うための通信手段として、避難所に公衆無線LAN（Wi-Fi）を整備することが必要だと考えるが、見解を伺う。</p>	町長
2番	松井 和行 議員	1) 「楯の松原」の積極的な活用を	<p>玄界灘からの潮風と砂を楯となって防ぎ、私たちの暮らしを守ってくれたのが「楯の松原」である。17世紀から福岡藩が住民を動員し植林を始め、何度も繰り返し植林が行われて現在の松原が存在する。 その「楯の松原」の歴史や、まちに与える保全機能の重要性を町内外に発信し、保全活動はもとより、その豊かな自然環境を積極的に活用するための企画を検討することで、新たな観光事業として位置づけることもできるのではと考える。 そこで、松原と新宮海岸をコースにクロスカントリー式マラソン大会を開催すれば次のような効果が生まれると思うが、見解を伺う。 ・西鉄新宮駅の乗降客増加。 ・大会に併せて杜の宮グラウンドで地元物産の直販を行うことなどにより、地場産業のPRに繋がる。</p>	町長 教育長
3番	庵原 伸一 議員	1) 町長の選挙公約の進捗は	<p>町長は二期目の最初の議会となる平成27年6月定例会で、今後4年間の町政運営の基本方針として、第5次総合計画の基本理念を踏襲し、選挙公約で掲げた「進化するまち新宮」を創っていきたいと所信を表明された。 また、その後も毎年施政方針を表明され、その他にも色々な場面で政策提案などをされてきた。現在、町長二期目の最終年度を迎えようとしているが、成果及び進捗状況並びに今後の課題を伺う。</p>	町長
		2) 新宮北小学校改修計画の事実及びその経緯は	<p>平成30年1月29日に新宮北小学校で開催された給食の試食会において、試食と併せて学校側より学校の近況報告があった。その時の主な内容は次のとおりである。 ・数年間は毎年50人ほど児童が増える見込みであり、平成31年度には教室が不足すること。 ・平成30年度に体育館下の駐車場に教室を確保する工事を行う予定であること。 ・駐車場が少なくなるので近くに駐車できる場所を探していること。 以上のような重要な事項であるにもかかわらず、議会に対する説明はこれまで一切なく、計画などが進められることは甚だ遺憾である。そこで、次のことを伺う。 1. 体育館下の駐車場に教室を確保するという学校側の報告事項が事実ならば、それに至る経過を詳細に伺う。 2. 現在の児童数と今後の児童数の見込みは。 3. 不足することになる駐車場の対策は。</p>	町長 教育長
4番	上畝地 白馬 議員	1) 情報技術を使った行政運営の長期ビジョンと体制の構築は	<p>政府は、国民の利便性の向上と行政運営の簡素化、効率化、信頼性及び透明性の向上をするため電子政府を推進している。 本町でもユビキタス社会の実現や、電子自治体の構築を第5次新宮町総合計画（後期基本計画）の課題としてあげており、今後高度化するとと思われる情報技術（ICT、IoTなど）を使った行政運営及び電子化に対応していくためには長期的なビジョンが必要だと考える。 また、情報技術を使って安全かつ効率的な行政運営をしていくためには十分な体制構築が必要だと考えるが、以下のことについて見解を伺う。</p> <p>①情報技術を使った行政運営の現状の取り組みは。 ②今後進めていく情報技術を使った行政運営の長期ビジョンは。 ③情報技術に関する管理体制の現状は。 ④情報統括責任者及び補佐官の設置はできないか。</p>	町長
5番	横大路 政之 議員	1) 行政サービスにおける受益者負担の考え方について	<p>行政サービスのニーズは社会構造の変化とともに今後ますます多岐にわたって行くと思われ、そのコストは拡大の一途をたどると考えられる。 今後、現行サービスを安定的に存続するためには受益者である住民の方々には応分の負担を求めざるを得ず、また、受益者負担を求めるからには公平・公正・透明性が担保されていることが条件だと考える。 そこで、今後の新たな受益者負担や見直しに住民の理解が得られるように、サービスの性質ごとに、その目的や負担の算定基準などを明記した基本指針を作成し、公表する必要があると考えるが、町長の見解は。</p>	町長

※質問事項、具体的質問内容については、原文のまま記載しています。

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会で継ぎを行っています。ぜひ一度ご覧ください。

※お手元のパソコンから新宮町議会にアクセスしてください。議会で継ぎ・録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

※議場での傍聴希望の方は、当日午前9時から受付を行いますので、**役場議会事務局**へお問い合わせください。

※詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737（直通）までお問い合わせください。

議会の傍聴にお越しください。